

地域づくり推進交付金活用事業

神林地区

令和7年度

交付金額：600,000円

取組み1 つながりの場づくり推進事業

主催 神林地区まちづくり協議会

(1) 目的

様々な機会を通じて、住民同士の交流を活性化し、共に支え合い助け合う、顔の見えるつながりの場づくりを推進します。

(2) 取組内容

高齢者が歩いて行ける距離での、誰もが気楽に集まり話せる場、趣味を楽しむ・情報収集の場、健康増進・介護予防へ取り組む場として、「パイナップルカフェ」を10回、「みんなのえんがわ」を7回、いきいき百歳体操は各町内公民館等で週一回程度開催。また、毎月一回開催の子ども食堂「ヒッポポ食堂」への支援を行った。



(3) 今後の展開

新規参加者の掘り起こしを行いながら、目的どおり誰もが気楽に集まれる場となるよう工夫してまいります。

取組み2 子ども育成事業

主催 神林子供会育成会

(1) 目的

地域が一体となって子どもたちを支援し、子どもたちの地域への愛着を高めるとともに、地域で育む意識の高揚を図ります。

(2) 取組内容

- ア わくわく子ども広場まつり
6月29日(日)
- イ さかなつかみ大会
7月27日(日)
- ウ お楽しみゲーム大会
11月9日(日)
- エ 正月飾りつくり講習会
12月14日(日) など



(3) 今後の展開

子ども会育成会事業を支援することで、次世代の育成につなげる活動を継続してまいります。

取組み3 移動支援事業

主催 神林地区まちづくり協議会

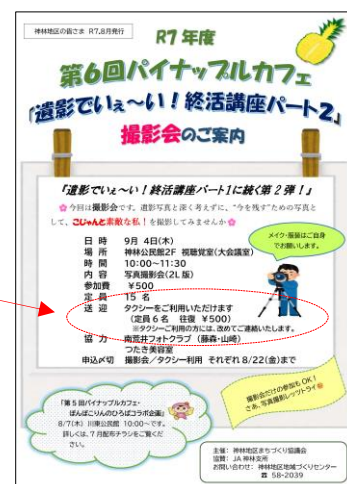
(1) 目的

自動車免許返納などで移動手段のない方に、地域の集いの場へのタクシー利用を実施します。

また、移動手段の一つとして、ぐるっとまつもとバスの利用を促進します。

(2) 取組内容

集いの場「パイナップルカフェ」へ参加する際のタクシー（相乗り）利用を実施し3回4名の利用があった。



「バス de おでかけ」事業を3回実施。
延べ28人の参加があった。

(3) 今後の展開

事業周知のためのさらなるPRを行ってまいります。

地域のニーズに沿った移動支援を検討してまいります。



取組み4 神林公民館・体育館避難所運営整備事業

主催 神林公民館・体育館避難所運営委員会

(1) 目的

地震等の災害に備え、地域住民が主体的に避難所を開設、運営できるよう避難所運営委員会を開催するもの。また、防災資機材を年次計画で整備するもの。

(2) 取組内容

ア 大型炊き出し器の整備



イ 避難所運営委員会 12月7日（日）の開催

出前講座の受講後、防災資機材の点検、防災倉庫備蓄品の確認、段ボールベッド、リヤカー等の組立、防災食の試食を実施。併せて今後の備蓄品整備の検討を行った。



(3) 今後の展開

防災資機材については、引き続き計画的に整備するとともに、避難所

取組み5 地域活性化事業
主催 神林公民館、神林地区まちづくり協議会

6月から12月、菅野小学校2年生が地区の畑を借りて、地域の方の指導の下、種まき、収穫、豆腐作りを行った。



(3) 今後の展開

地区事業へより多くの住民が関心を持っていただくようなきっかけづくりとして、様々な工夫をしながら実施してまいります。

取組み6 公民館報合冊版発行事業

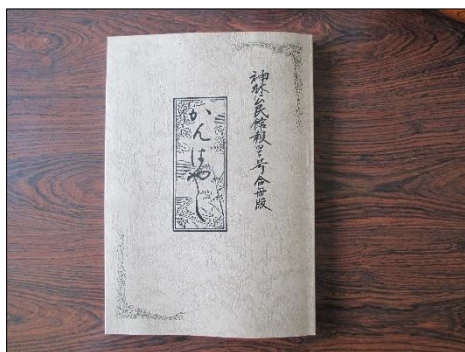
主催 神林館報編集委員会、神林地区まちづくり協議会

(1) 目的

神林公民館報が令和7年12月に通算400号を発行することを記念して、「公民館報400号合冊版」の発行をするもの。

(2) 取組内容

3年間の積み立てを行い、令和8年3月に発行した。



(3) 今後の展開

地域の歩みを1冊で振り返ることができるため、多くの住人に見ていただくようにPRをしてまいります。

過去の館報を参考にする事で、今後の公民館報の編集に活かしてまいります。